

岩手県 軽米町議会

議会だより

かるまい

No.240

令和7年1月29日発行

主な内容

👉 全議案18件を

全賛費成で可決

- 👉 12月定例会 一般質問157人登壇
- 👉 12月定例会 12月定例会採決結果
- 👉 イベントー かるまい町区佳んであら

2

5

13

16

今回の表紙写真

軽米町民劇「一月のぼたる」

12月8日に宇漢米館で軽米町民劇「一月のぼたる」が上演されました。総勢約100名が協力し2時間半の舞台を作り上げました。当日は満席となり会場は大いに盛り上がりました。

12月定例会の Point

一般会計補正予算など全議案 18 件 を全員賛成で可決



晴山出張所

12月定例会（第12回定例会）が12月2日から11日までの10日間の会期で開かれました。補正予算7件、出張所設置条例の廃止のほか、提案された議案18件すべてを全員賛成で可決しました。

今回提出された出張所設置条例を廃止する条例と特別委員会にて話題となった繁殖・肥育・酪農農家などへの支援について取り上げます。

提案された議案の内容は13ページに記載しています。

出張所の廃止と 郵便局へ業務を委託

小軽米出張所及び、晴山出張所の廃止に伴い、令和7年6月から取扱業務の一部について、小軽米郵便局、晴山郵便局への委託を行います。



小軽米出張所

<郵便局で可能な主な手続き>

戸籍証明の交付	令和7年6月1日開始 予定
住民票の写しの交付	
戸籍の附票の交付	
印鑑登録証明書の交付	
税証明の交付	

他市町村でも郵便局への業務委託・連携は始まっており、その多くが、郵便局ならではの連携メリットや、取り組みなどを生かしたものです。

今回、軽米町では各出張所で行っていた一部業務を委託することとなります。

現在出張所として使われている建物は公民館・生活改善センターとしての役割も兼ね備えており、しばらくは役場が管理することにはなりますが、今後は地域への指定管理も検討されています。

12月定例会
採決結果▼





繁殖・肥育・酪農

農家への支援

昨今の畜産業に必要な飼料が高騰する中、繁殖農家では子牛価格の低下、肥育農家では肥育牛の枝肉販売価格の低下、酪農家では出荷するスモール価格の低下により、各種畜産農家が益々厳しい情勢となつています。その為、緊急対策支援として補助金を交付することとしました。これにより各農家の生産意欲を高めるとともに、生産基盤の維持・強化を進めていき



黒毛和種の品評会

ぎかいの視点

昭和30年以來の投票区再編

昭和30年以來、再編されていなかった24投票区が12に減少となり、初の衆・参議院同日選挙が10月に行われた。投票率は5%減となったものの再編の影響とは思われない。経費減などメリットが大きかったといえる。

町選挙管理委員会の総括では、当日の投票が減少し期日前投票が増加。投票率はかまひ文化交流センターが56%。年代別投票者数は70代、60代が高いが、20〜40代が低い。若年層の投票率向上と政治への無関心が大きな課題である。町と議会が協力し課題解決に向けた行動が必要な時期ではないだろうか。



ホルスタイン種

折り返しの年に

議長 松浦満雄

軽米町議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

本年は4年間の任期の折り返しの年を迎えます。各委員会の構成も改まり町民福祉の向上につながる新たな課題解決に向けて、議会一同、軽米町の発展のため全力を傾注してまいります。

結びに、本年が町民の皆様方にとりまして、輝かしい一年となりますようお祈り申し上げます。

軽米町議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

本年は4年間の任期の折り返しの年を迎えます。各委員会の構成も改まり町民福祉の向上につながる新たな課題解決に向けて、議会一同、軽米町の発展のため全力を傾注してまいります。

結びに、本年が町民の皆様方にとりまして、輝かしい一年となりますようお祈り申し上げます。



補正予算

一般会計予算を総額 **9,660 万円**増額

青少年ホームの解体撤去工事費用

社会教育総務費 **1,090** 万円

青少年ホームの解体で発生する廃棄物の処理費用が予定より多くなったため増とする。

問 廃棄物の処理費用が増となった理由は。

答 壁材が木造だった場合の金額で算出しており、詳細調査により実際は木造の壁に防火のためのモルタルが塗っていたことで、廃棄物の処理区分が変わり処理費用が増となった。

福祉灯油等給付金

社会福祉総務費 **945** 万円

福祉灯油等給付金を1月以降実施するための経費として。

問 福祉灯油の対象世帯数と条件は。

答 対象世帯数は1,086世帯の見込み。対象となるのは生活保護の対象世帯、住民税非課税世帯のうち、高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯となる。

～人口減少・少子化対策調査特別委員会～

令和7年度事業並びに予算計上を強く要望

1. 婚姻届出の際に、役場内に記念撮影コーナーを設置し、町全体でお二人の門出をお祝いする場づくりに努めること。
2. 児童クラブの長期休業（夏期、冬期、春期）における小軽米、晴山地区の送迎タクシーを実施すること。
3. 小中学校のスクールバス運行に関し、毎年度、当該保護者との意見交換の場を設け、実態に合ったスクールバス運行に努めること。
4. 閉校校舎や遊休施設等の活用を図り、雨天や冬季間など天候に左右されない屋内型遊び場の整備を検討すること。
5. 県立軽米高等学校の生徒の制服が変更となる。町として、軽米高校の生徒確保の観点からも、制服購入の補助を積極的に進め、生徒募集へつなげる情報発信を早めに行うこと。
6. 東北の拠点都市である宮城県仙台市周辺在住の軽米町出身者による（仮称）在仙軽米会の創設に努め、都市交流や移住対策等の活性化を図ること。
7. DX推進を積極的に進め、特に若い人達のニーズに合わせた情報発信に努め、町の施策等の町民理解の拡大を図ること。



屋内型遊び場（長野市・ながノビ！）



軽米高校の新制服

一般質問とは

- ・定例会に限り、町政全般に関して質問できます
- ・質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
- ・質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・時間の制限は60分です

第12回定例会 7人が登壇 一般質問



・葉たばこ農家に対する東電の賠償遅延問題

- ・小中学校のエアコン設置状況
- ・新設課の政策推進課について



- ・宇漢米館の今後のイベント
- ・子育て支援センターについて

・町の農業問題



・地域おこし協力隊の活動

- ・公衆浴場・銭湯の整備
- ・子育て支援策の財源と町民理解
- ・町のスポーツ推進



- ・小規模農家への営農継続支援
- ・パートナーシップ制度の導入を
- ・小中学校の女子トイレに生理用品を



町議会HP
QRコード▼



掲載されている質問・回答は要約されています。全文は町議会ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。



たなか ゆうすけ
田中 祐典

近年の気候に合わせた対応を

問 小中学校のエアコン設置状況

町長 調査して事業化の検討を進めてきた

【町長】 近年は異常気象による猛暑が頻発しており、町内小中学校における夏場の暑さ対策は、児童生徒の健康面からも重要課題であり、ご指摘の通り、学習環境の確保は重要であると認識している。

現在、町内小中学校の普通教室には、すべてエアコンが設置されているが、音楽室などの特別教室については、設置に至っており、夏季における学習環境改善や、健康面の配慮など、更なる取り組みが必要である。

特別教室へのエアコン設置については、軽米中学校から要望されている。各小中学校の現状を把握し、よりよい教育環境の実現に向けて検討する。

【問】 町立小・中学校のエアコン設置状況について。

各課横断で町の課題に対応

問 政策推進課の状況は

町長 様々な課題に取り組んでいきたい

【問】 新設課の政策推進課について。

【町長】 政策推進課の新設をはじめとする、組織の機構改革については、本年4月から移行したところである。背景として、近年の、新型コロナウイルス感染症対策や、経済対策・物価高騰対策、少子高齢化など国の施策に係した事業や、町の諸



宇漢米館オープニングイベント

課題にも対応した町づくりを進めていくこと、職員の年齢構成の偏りと、定年延長・役職定年等の雇用環境の変化に対応した、組織体制の見直しといった課題に対応するため、組織の枠組みの見直しで、業務効率化と新事業への対応、職員間の連携促進、住民サービス向上強化を目指す。

政策推進課には、総合計画及び総合戦略、行政改革、広聴広報、統計調査に、企業誘致、再生可能エネルギー推進を加えた政策企画担当と、移住定住、空き家対策、地域おこし協力隊を所管する移住交流担当の2つの係を設けたところである。

中でも、全庁を挙げて取り組むべき重要課題については、各課横断のプロジェクト事業に位置づけ、所管課のみならず各課係長に政策推進課も入り、情報共有と意見の集約を図りながら事業を進めることとしている。政策推進課の業務内容が、所管する事務事業に加えて、全庁的な課題解決のプロジェクトなど、その役割は広く、多岐に及ぶことから、業務の効率化に努めるとともに、施策の優先順位を考え対応する。

また、今後の施策の進め方については、引き続き町の重要施策は各課横断のプロジェクトに位置付け、政策推進課が企画立案に関与し、事業担当課とともに施策の方向性を検討、実行に移したい。



にしだて とくまつ
西館 徳松

葉たばこ農家への負担軽減

問 東電からの賠償の現状は

町長 2年度の請求・審査が行われている

【問】 葉たばこ農家への東電からの賠償遅延について。

【町長】 東電による賠償については、たばこ耕作組合が行っているもので、詳細は岩手県たばこ耕作組合からの聞き取りによるもの。

以前は落ち葉で、腐葉土を作っていたが、

東京電力福島原子力発電所の事故により、県内でセシウム濃度の測定が行われ、山にある落ち葉から基準値を大きく超える数値が検出された。その結果、平成24年以降、落ち葉の採取が禁止され、代替資材の培土を使うこととなり、東電が、購入費用を賠償する事となっていた。

全国たばこ耕作組合中央会が窓口となり、請求している。平成24年度から平成27年度は、滞りなく支払われ

ていたが、平成28年度は東電側の審査基準の大幅見直しが行われたため、損害賠償の支払いが請求した年度から2年から3年遅延することがあるものの、令和元年度の請求までは、支払いを完了している状況。

令和2年の請求については、東電側と全国たばこ耕作組合中央会の意見の食い違いから、東電の理解を得ることが難しく、難航しているという。

令和2年分が終了次第、翌年度の請求審査を行うこととなり、現在岩手県葉たばこ振興市町村協議会の会長を仰せつかったいため、支払いが履行されるように働きかけていきたいと考えている。

培土価格の高騰による農家の負担増

問

農業資材の高騰に対する支援

町長

他品目でも高騰しているため慎重に検討する

【問】 培土が価格高騰による葉たばこ農家の負担について。

【町長】 近年、培土の購入単価は前年度対比で107%ほどとなっている状況であり、いまなお厳しい状況にあると認識している。町

また、培土の購入は単価高騰により葉たばこ農家の負担となっていることは十分認識している。

としては、土壌消毒剤、堆肥、生分解性マルチの補助を行っているところであり、環境負荷低減推進を図るためにも引き続き支援してい

ていきたい。しかしながら、培土の負担については、葉たばこに限らず、他品目においても培土は使用していることから、総合的、且つ慎重に判断し、検討したいと考えている。



葉たばこ



価格高騰している培土



かみやま まこと
上山 誠

町の農業問題

問 飼料用米の作付減少対策は

町長 バランスを見ながら支援も視野に検討

【問】 飼料用米の作付減少に対する町としての取り組み。

【町長】 今年の主食用米の米価高騰により、来年産の主食用米と飼料用米の作付けバランスが崩れ、飼料用米の大幅減が懸念される。継続した飼料用米生産に取組むには、買い手となる実需者への安定供給が前提であり、仮に安定供給できないとすれば、消費する実需者は新たな調達先を用意しなければならず、これまで培ってきた信用を失墜させることになる。

米価が高騰した主食用米については、自主流通米の需給バランスにより米価が決まることから、稲作について中長期的な見通しを持ちながら取り組んでいくことが重要であると考ええる。

このことから、認定方針作成者である集出荷業者の方々には需給バランスを十分考慮した上で生産目標を樹立して頂き、主食用米及び飼料用米生産の円滑な推進に寄与して頂きたいと考えている。



主食用米の水田

農業従事者への支援

問 物価高騰による影響は

町長 資材価格高騰等対策支援を実施

【問】 農業従事者の厳しい状況に対する町の認識は

【町長】 畜産業に必要な飼料価格の高止まり、繁殖農家が出荷する子牛価格の低下、酪農家が出荷するスモール価格の低下、肥育農家においては著しい販売枝肉価格の低下など、畜産農家の経営は厳しい情勢となっている。

町では農業経営の安定を図ることを目的とし、令和4年度に農業収入のうち販売金額がある個人、法人に対して農業資材価格高騰等対策支援を実施した。今後も農産物の消費拡大等の支援や電気・燃料・資材等の価格高騰対策について、引き続き検討する。

畑作農家に係る肥料高騰については、一番高騰した令和5年度に比べて今年度は2〜3割程度価格が下がっている。しかし今以上に高騰する可能性もあることから、支援策については検討を続ける。電気料金、燃料費、その他資材、輸送費の高騰対策について、引き続き検討する。



たむら
田村 せつ

宇漢米館でのこれからの事業

問 今後のイベント開催は

町長 補助事業を活用するなど総合的に検討

問 宇漢米館のイベントの入場料と今後の検討課題。

【町長】 昨年12月に開館したかるまい文化交流センター「宇漢米館」については、多くの町民の方に来館いただくよう、オープンニングイベントを開催し、楽しんでいただいたものと考えています。

来年度以降の事業内容については、低廉で楽しんでいただくことを基本としながら、活用できる補助事業がないかなど総合的に検討していく。



いまるカフェ

問 今後の「いまるカフェ」の運営について

【町長】 「いまるカフェ」については、宇漢米館の賑わい創出に向けて、本年6月1日にオープンした。現在地域おこし協力隊の方々が中心となって運営している。今後の運営については、地域おこし協力隊の活動期間が本年度末までとなっているが、隊員の方々の意見も含め検討していく。

町としては地域おこし協力隊の活動は経験や能力を生かし、カフェの運営のみならず、新商品開発・移住コーディネートなど様々な分野で賑わい創出に貢献いただいていることから、本町に定住し、これからも活動していけるよう努めていきたいと考えています。

不登校 心に寄り添って

問 不登校の子への支援

教育長

支援センターの開設は学校生活への復帰が目的

問 教育支援センターの利用状況は。

【教育長】 教育支援センターは、不登校状態が続いている児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定など、様々な指導を行うことにより、自立を促すとともに、学校生活への復帰を支援することを目的に開設した。現在2名が利用しており、学校へも立ち寄ることが出来るようになった。支援員とも良好な関係が築かれており話もしている。最初1時間程度の利用から徐々に利用時間が長くなるなど効果が表れていると感じている。

問 学習面などにおいて遅れはないか。

【教育長】 自分の進路に向けて、ドリルや授業のプリントを勉強したり、その子の能力にに応じて対応しているので遅れはないものと思っている。

問 保護者の思いは。

【教育長】 支援員が保護者と連携しながら常に連絡を密にして話し合っている。保護者も安心して思っている。



教育支援センター
(旧軽米幼稚園)



なかむら まさし
中村 正志

生涯スポーツの振興

問 スポーツ担当職員不在で不安だが

教育長 関係団体の協力で業務を進めたい

しながら、町民のスポーツへの意識が大きく変化しており、その変化に対応した生涯スポーツ振興策が求められていると考える。



体育協会主催で開催した「かるまい・スポーツフェスタ ビーチボール大会」

問 生涯スポーツ担当職員が退職し補充されていない。町総体が廃止され職員不在ですます町民のスポーツ熱が下がることに不安を感じる。歯止めをかけてほしい

【教育長】 生涯スポーツ専任職員は不在で、臨時的な対応をとっている。関係団体の協力をいただきながら業務を進めたい。生涯スポーツの重要性を認識

問 20歳以上の週1回以上のスポーツ実施率の令和7年度目標が65%だが、現状は

【教育長】 令和5年度で34.4%。体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合は84.3%から74.4%と下がっている。

問 中学校部活動の地域移行の進捗状況は

【教育長】 軽米中学校と推進の方向性を協議し、課題等を確認し情報の共有を進めている。

子育て支援の財源

公衆浴場

問 浴場整備の検討状況は

町長 情報収集に努力

問 公衆浴場の整備は、多くの町民が希望しているが、検討状況は

【町長】 直営整備か、民間管理かなど、県内の情報収集に努めているが、事業化には至っていない。

問 老人福祉センターの更新は

【町長】 借地で、43年余り経過している。施設更新は、リフォームか、新たな複合施設かなどを検討し、公共施設等総合管理計画で全庁的に検討する。

問 無償化施策で財源不足では

町長 財源確保に努め実施

問 保育料の無償化、小中学校給食の完全無料化など、町の子育て支援策は先進的であるが、財源不足にはならないか

【町長】 子育て環境日本一を目指すまちづくりに実現のため、各種支援策を実施している。無償化は、町にとって大きな財政負担であるが、他事業等への影響を与えないように、財源確保に努めている。



ちやや たかし
茶屋 隆

地域おこし協力隊活動の実績と評価

問 地域おこし協力隊への評価

町長 様々な活動で町に貢献している

米館」の開館に向けたイベント企画や運営を手掛け、本年6月から

メディアに出演し町の魅力をPRするなど、様々な活動を行ってきた。昨年度はそれらに加え、かるまい文化交流センター「宇漢

【町長】 これまでの活動内容、実績については、ミル・みるハウスを活動拠点に特産品開発やイベント企画等に

問 令和2年度3年度に着任された2名の地域おこし協力隊員の今までの活動内容・実績をどのように評価され、今後の採用期間をどう考えているのか。

から進めたい。

に十分な活動ができない隊員に対し特例として2年を上限に活動期間を延長できることとなったため、任期をそれぞれ延長し、本年度まで活動している。採用する場合、本人の意向を踏まえ、今後のことをよく話し合いながら進めたい。

【町長】 これまでの活動内容は、着任当時は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、活動を制限せざるを得ない状況にあり、国では任期中

は、宇漢米館内にカフェコーナーを開設するなど、交流人口の拡大、賑わい創出にも大きく貢献していると考える。

活動期間後の支援

問 協力隊の定住対策は

町長 本人の意思を聞いてサポートする

問 地域おこし協力隊の方が1

人でも多く定住してもらいたいと思うがその対策は？

【町長】 2名の地域おこし協力隊としての活動期間は、今年度末で終了となるが、本町に

引き続き定住してもらい、活動していただきたい気持ちは同様である。隊員の意向を十分に聞きながら、定住につながるようサポートしていきたいと考えている。



地域おこし協力隊との情報交換会

営農継続支援



えさしか しずこ
江刺家 静子

問 小規模農業に農機具購入補助金を

町長 地域農業振興を総合的に図りたい



農機具類



農業経営改善計画認定申請書

問 水田や農地を 農地の維持、遊休農地との発生防止・解消を
維持していくこ 図るためには、多面的
とは遊休農地の発生防 止につながる。小規模 機能支払交付金や中山
でも高齢者でも意欲的 間地域等直接支払交付
に取り組む農業者のた 金に取組む組織の共同
めの農機具購入補助金 活動などにより、農地
制度の創設を求める。 は地域全体で守ってい
【町長】 農業経営の目 標に向かって意欲的 今後とも認定農業者
に取り組む認定農業 や地域計画の担い手等
110経営体に各種支 援を行っているほか、 助事業を活用しなが
農業制度資金の利子補 給や国県の農業機械導 入等の補助事業を活用 後、総合的な支援は今
している。 後にも継続して検討して 行きたい。

生理用品の設置

問 トイレットペーパー と同様に女子トイレ に生理用品を設置できないか。
【教育長】 現在、軽米 高校や岩手大学で女子 トイレに設置している ことは評価している。 小中学校では、保健 室に配置し、養護教諭 が必要に応じて手渡し ている。このやり方は 健康状態や、衛生、健 康管理、指導に有効で あると考えており、現 在の体制を継続した い。

教育長

保健室で提供継続

問

小中学校の女子トイレに生理用品設置を

証明書の発行

問 性的少数カップ ルを公的に認める 制度導入について伺う。
【町長】 制度は、同性 婚が法的に認められて いない日本で、自治体 が独自に結婚に相当す る証明書を発行するな ると考える。 趣旨には賛同する が、国民全体の議論の 中で進めていく必要が あると考える。

町長

国民全体の議論が必要

問

パートナーシップ制度の導入について



《12月定例会》採決結果を紹介

番号等		本会議の採決結果
議案①	令和6年度軽米町一般会計補正予算(第4号)の専決処分に関する承認 [1635万7千円を増額し、総額72億2934万3千円]	承認 (全員賛成)
議案②	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 [刑法等の一部改正する法律の施行に伴い、所要の改正をするもの]	
議案③	出張所設置条例を廃止する条例 [小軽米出張所及び晴山出張所を廃止するもの]	
議案④	軽米町の特定の事務を取り扱う郵便局の指定に関する議決 [出張所廃止に伴い取扱業務の一部を郵便局に委託するもの]	
議案⑤	情報通信施設放送設備更新工事(第1期)の変更請負契約の締結に関する議決 [無停電電源装置の更新を追加するもの]	
議案⑥	令和6年度軽米町一般会計補正予算(第5号) [6500万円を増額し、総額72億9434万3千円]	
議案⑦	令和6年度軽米町水道事業会計補正予算(第1号) [収益的収入3億3294万7千円、同支出3億3066万9千円 資本的収入6861万円、同支出2億8809万9千円]	
議案⑧	軽米町議会の個人情報の保護に関する条例等の一部改正 [行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用法に関する法律の改正に伴い、所要の改正をするもの]	
議案⑨	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正 [岩手県人事委員会の勧告に鑑み、所要の改正をするもの]	
議案⑩	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正 [岩手県人事委員会の勧告に鑑み、所要の改正をするもの]	可決 (全員賛成)
議案⑪	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 [岩手県人事委員会の勧告に鑑み、所要の改正をするもの]	
議案⑫	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正 [岩手県人事委員会の勧告に鑑み、所要の改正をするもの]	
議案⑬	令和6年度軽米町一般会計補正予算(第6号) [3159万1千円を増額し、総額73億2593万4千円]	
議案⑭	令和6年度軽米町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) [117万3千円を増額し、総額10億6863万円]	
議案⑮	令和6年度軽米町介護保険特別会計補正予算(第2号) [13万7千円を増額し、総額1092万8千円]	
議案⑯	令和6年度軽米町水道事業会計補正予算(第2号) [資本的支出2億8853万7千円]	
議案⑰	令和6年度軽米町下水道事業会計補正予算(第1号) [収益的支出1億5336万8千円]	
議案⑱	軽米町中小企業資金融資基金条例の一部改正 [基金の預託先金融機関が合併し商号変更されるため、所要の改正をするもの]	

議会改革調査特別委員会紫波町視察研修

■10月21日（月）

■紫波町役場

「議会改革について」

紫波町議会

10月21日、県内の議会改革先進地である紫波町議会を視察研修しました。改革として12月定例議会から一般質問に60分の時間制限と一問一答方式と一括質問方式を試験実施しました。今後も改革に向け前進していきます。



町村議会広報担当者研修会

■11月6日（水）から11月7日（木）

■花巻市 ホテル紅葉館

「議会広報の基本と編集」

「議会広報クリニック」

議会広報サポーター 芳野 政明氏

議会広報の基本と編集、伝えているけど伝わっていない町民に伝わる広報とは。また、広報クリニックを受けることで課題が見つかり次のステップへ進めると思いました。



カシオペア連邦議会議員協議会 30周年記念講演会

■11月28日（木）

■二戸市民文化会館 中ホール

「今後の食糧情勢と日本農業の課題」

鈴木 宜弘氏

（東京大学大学院 農業生命科学研究科
特任教授）

現在の国の農業の現状と農業政策の問題点を詳しく聞くことが出来てとても参考になる講演でした。





議員管外行政視察研修

スマート農業視察報告

長野県・伊那市

■10月17日（木）

■伊那市役所

スマート農業は、広大な農地で効果を発揮し、中山間地の小規模圃場では効果が薄いのではないかと、本実証では作業効率が悪く、危険な作業が多い中山間地でもスマート農業技術による省力化が図られる技術が多くありました。



伊那市市役所での説明

伊那市（いなし）

■人口 63,814 人 ■面積 667.93km² ■議員定数 21 人
■長野県南部に位置する。東に赤石山脈（南アルプス）、西に木曾山脈（中央アルプス）がある。

伊那市 HP ▶
QR コード



子育て支援視察報告

長野県・長野市

■10月17日（木）

■長野市 ながのこども館 ながノビ！

長野市では悪天候でも遊べる屋内型の施設があり、0歳から楽しめる遊具がそろっていましたが、対象年齢を分けて安全に遊べるように配慮していました。科学館だった場所を有効に改装して利用しており、遊休施設を活用する参考となりました。



ながノビ！館内の説明

長野市（ながのし）

■人口 361,626 人 ■面積 834.81km² ■議員定数 36 人
■長野県の県庁所在地で日本アルプスをはじめとする多数の山に囲まれており、千曲川、犀川がある。

長野市 HP ▶
QR コード



かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. 37

ふじた
藤田

おさむ
修 さん

紫波町出身 (蓮台野)
妻・長男・次男の4人家族



住み心地の良い町

☞ 軽米町で暮らすきっかけは？
令和3年4月に人事異動で軽米高校に異動してきました。現在は北桜高校に異動になりましたが、軽米町の住み心地が良く、今も軽米町に住んでおり4年が経過しました。

子育て支援が充実

☞ 軽米町の良いところは？
他市町村よりも子育てに関する経済的な支援が充実しているところや、移住してきた方への住宅支援が充実しているところです。

☞ 他市町村の方が良いところは？
結婚や婚活に関するサポート、中小企業向けの制度、寡婦（寡夫）世帯への支援が少なく感じます。

観光資源のPRを

☞ 今後の軽米町に必要なと思うことは？
もっと道路に街灯があると良いと思います。暗いと寂しい町に見えます。

☞ 観光資源のPRも必要だと思えます。キャンプ場やゴルフ場があるので魅力的な観光資源を有効活用するために、キャンプ場の使用ルール緩和や、冬キャンプなど通年で使用できるようにすると良いと思います。その他にも自然資源を使用したものを作って産業を活性化・創生できればより住みやすい町になると思います。

募集しています

このコーナーの出演者を募集します。主に町外から軽米町にいられた方で、町への提言、思いなどをお寄せください。自薦・他薦は問いません。議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。

かるまい
議会だより

発行日 令和7年1月29日発行 (No.240)
発行者 軽米町議会 議長 松浦 満雄
編集 議会報編集常任委員会
〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85
TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335
URL <https://www.town.karumai.iwate.jp/>

議長 村上 田中 茶
委員長 山田 甲斐 中
委員 上田 甲斐 中
副委員長 //
//
//
議会報編集常任委員会

せつ 誠典 康志 隆
祐 祐 正



軽米町議会だより
はこちらから